



2021年11月24日

報道関係各位

大和物流株式会社

代表取締役社長 木下健治

大阪市西区阿波座一丁目5番16号

■物流拠点を開設し、グローバル 3PL 基盤を構築 ベトナムで国際物流事業を本格始動

大和ハウスグループの大和物流株式会社（本社：大阪市西区、社長：木下健治）は、2021年11月24日、ベトナム社会主義共和国（以下、「ベトナム」）の現地法人 Daiwa Logistics Vietnam Co.,Ltd.（以下、「ダイワロジスティクスベトナム」）を通じて倉庫事業を開始し、国際物流事業を本格始動しましたので、お知らせします。



【ベトナムでの物流拠点「ロックアンビンソンロジスティクスセンター」】

1. ベトナムでの国際物流事業開始の経緯

近年のアジア諸国の経済成長などを背景に、各業界におけるサプライチェーンのグローバル化は急速に進展しています。中でも、ベトナムは日系企業の拠点数が2016年の約1,600カ所から2020年には約2,100カ所^{※1}と増加傾向にあり、物流網の広域化が進んでいます。

当社においても、ASEAN やその周辺国への進出を本格化するため、2019年5月、ベトナムに「ホーチミン駐在員事務所」を開設し、現地での市場・物流事情の調査を開始しました。2020年11月には、ベトナム現地法人 ダイワロジスティクスベトナムを設立し、さらなる国際物流事業の展開を推進してきました。

そしてこのたび、ベトナム国内での 3PL^{※2} 事業基盤の構築を目的に、ベトナム南部ドンナイ省ロンタイン地区において物流拠点「ロックアンビンソンロジスティクスセンター」（以下「本センター」）を開設し、国際物流事業を本格的に開始することとしました。

※1. 外務省「海外進出日系企業拠点数調査」

※2. 荷主企業に代わる第三者として、物流を設計・提案し、包括的に受託する事業形態

2. 事業内容について

ダイワロジスティクスベトナムでは、利用運送事業^{※3} や倉庫事業^{※4} などの事業ライセンスのもと、これまで当社が日本国内で建築・建材物流のエキスパートとして培った 3PL 事業のノウハウを生かし、ベトナム国内での保管から、輸出先に合わせた流通加工、輸配送の手配まで、日本品質の物流サービスを提供します。

現地の物流企業とパートナーシップを締結することで、日系・非日系の製造業や商社、流通業などの幅広いお客さまに対し、日本との国際一貫輸送やベトナム国内での現地 3PL、周辺国との三国間輸送など、ご要望に沿った国際物流ソリューションを提案していきます。

※3. 荷主企業から貨物を預かり、自社以外の運送業者を利用して貨物の運送を行う事業

※4. 荷主企業の物品を倉庫において保管する事業

■ご提案事例

ex.1) ベトナムの倉庫を活用した保管コストの低減



ex.2) 川上（海外調達）を含めたサプライチェーンの最適化



ex.3) ベトナム市場への輸出サポート



■ 日本
■ ベトナム
■ 第三国

3. 本センターの特長について

本センターは、東西ハイウェイ高速道路「ロンタインインターチェンジ」から約 8km に位置し、ベトナム最大の経済都市であるホーチミン市内から約 40km と、ベトナム消費市場に向けた輸配送拠点として活用できます。

また、ベトナム南部の主要港である「カトライ港」まで約 30km、大型船の接岸が可能な「カイメップチーバイ港」まで約 40km という立地を活かし、国際海上輸送にも対応可能です。さらに、2025 年開港予定の「ロンタイン国際空港」まで約 3km（直線距離）と海路・空路輸送にも適した立地となっています。



【地図】

4. 施設概要

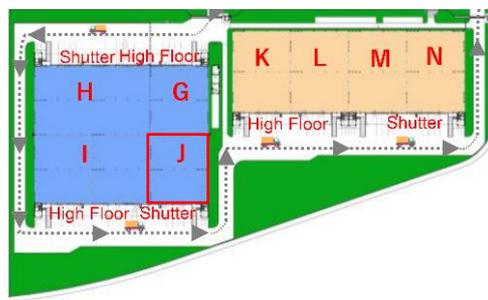
ダイワロジスティクスベトナムは、大和ハウス工業株式会社が開発したマルチテナント型物流施設「DPL ロックアンビンソン 2」の一部を賃借の上、「ロックアンビンソンロジスティクスセンター」として稼働します。

所在地	ベトナム社会主義共和国 ドンナイ省 ロンタイン地区 ロックアンビンソン工業団地「DPL ロックアンビンソン 2」内 J 区画 Section-J, Lot-P, Loc An Binh Son IP, Long Thanh, Dong Nai province, Vietnam
総賃借面積	2,604 m ² (約 787 坪) ※事務所部分含む
構造	平屋建て (一部、2 階建て) 鉄筋コンクリート造ならびに鉄骨造
搬送設備	ドックレベラー 2 基
バース形状	高床式 (1.4m)
床荷重	5.0t/m ²
梁下有効高	11m (クロスブレースから床まで 6.5m)
アクセス	東西ハイウェイ高速道路「ロンタインインターチェンジ」: 約 8km (車で約 14 分)
セキュリティ	24 時間常駐警備
その他 設備機器	フォークリフト 2 台 (3t カウンター: 1 台、1.5t リーチ: 1 台) フォークリフト用電源、電話・インターネット回線、監視カメラ
稼働	2021 年 11 月 24 日
運営	Daiwa Logistics Vietnam Co.,Ltd. (ダイワロジスティクスベトナム)



【鳥瞰図】

※赤枠内 (J 区画) がロックアンビンソンロジスティクスセンター



【配置図】



【倉庫内観】



【ドックレベラー】

■ 「DPL ロックアンビンソン 2」

「DPL ロックアンビンソン 2」は、大和ハウス工業株式会社が工業団地「ロックアンビンソン工業団地」において開発したマルチテナント型物流施設です。当施設は、2021 年 2 月に竣工し、総賃貸面積は 29,239 m²、最大 8 テナントが入居できます。現在は物流業や製造業のテナント企業が入居しています。

5. 今後の展開

本センターは、2021年度中に稼働率100%とすることを目標とし、10名程度の人員を確保する予定です。

当社は今後も、お客さまのグローバルビジネスの展開を総合的に支援するロジスティクスパートナーとして、海外ネットワーク基盤を拡大しながら、展開を加速します。

あわせて、ASEANやその周辺国での物流需要に対応していくため、引き続きホーチミン駐在員事務所を情報収集拠点として、市場調査や事業可能性の検討を行っていきます。

| Daiwa Logistics Vietnam について |

(HP : <https://www.daiwabutsuryu.co.jp/company/group/dl-vietnam/>)

Daiwa Logistics Vietnam Co., Ltd.は、2020年11月30日に大和物流株式会社のベトナム現地法人としてホーチミンにて設立されました。ホーチミン本店とドンナイ支店の2カ所をベトナム国内における営業拠点として、利用運送事業や倉庫事業を核に物流サービスを提供しています。

| 大和物流について | (HP : <https://www.daiwabutsuryu.co.jp/>)

大和物流は、1959年に大和ハウス工業株式会社の物流子会社として設立し、今年で創立62年を迎えました。建築・建材物流をコア事業とした総合物流業のほか、お客さまのニーズに合わせた物流施設開発を全国で進め、現在、自社で管理・運営する物流施設は、97カ所・総延床面積約30.8万坪（2021年9月末時点）に上ります。

以 上

報道関係お問い合わせ先
経営企画部 : 06-4968-6372
国際物流サービスに関するお客様お問合せ先
海外事業部 : 06-4968-6377